

大阪大空襲 平和祈念事業

戦争と音楽

~ Trio Veil レクチャーコンサート ~

2021(令和3)年 3月14日(日) 14時~16時



エルガー「愛の挨拶」やカッチーニ「アヴェ・マリア」のほか、テーマに沿って作曲家たちを深く掘り下げて紹介します。

【対象】どなたでも 【申込方法】お電話にて 【定員】先着140名 【会場】ピースおおさか 1階講堂

【参加費】無料(ただし入館料が必要) *大人250円、高校生150円、中学生以下は無料、65歳以上・障がい者の方も無料(要証明書)

*来館の際は必ずマスクをご着用ください。また、体調不良の方のご来館はお断りさせていただきます。

詳しくは当館HPをご覧ください。

*申込をされた方の個人情報は、この事業の連絡もしくは新型コロナウイルス感染拡大防止のために、必要がある場合のみ使用します。

*定員に達した場合は、申込受付を終了させていただきます。

当日は、申込者以外 会場にご入場いただけません。

【主催・お問い合わせ】ピースおおさか (公益財団法人 大阪国際平和センター)

〒540-0002 大阪市中央区大阪城2番1号 TEL 06-6947-7208

<http://www.peace-osaka.or.jp>

FAX 06-6943-6080

JR環状線「森ノ宮」北出口・Osaka Metro「森ノ宮」①番出口





Trio Veil トリオベール

2010年に出会い、意気投合。同年に初めてのコンサートを開催し Trio Veil としての活動を開始する。ピアノトリオとしては珍しい「2本のヴァイオリンとピアノ」という編成の作品にこだわり、その魅力を伝えるべく積極的に演奏活動を行っている。国内でのコンサートは元より、2010年にはポーランドでの海外公演も行うなど国際的な活動を展開しており、今後の活動にも大きな注目が集まっている。2017年1月には待望のファーストアルバム *Trio Veil "The First Selection"* を発売。Trio Veil (トリオベール) とは3枚の美しい白い花びらからなる“ブライダル ベール”という花の名前にちなんで名づけられた。



竹添 みどり Midori Takezoe (ヴァイオリン)

鹿児島県出身。6歳よりヴァイオリンを始める。東京音楽大学を優秀な成績で卒業。在学時より、第6回レ・スプレンドル音楽コンクールなど国内の数々のコンクールで入賞を果たす。卒業後は室内楽奏者として弦楽四重奏、ピアノトリオなど複数の室内楽団のヴァイオリニストとして演奏活動を展開しており、各方面から高い評価を受けている。近年室内楽奏者としてだけでなくソリストとしても活動の幅を広げており、2016年に演奏したバッハの協奏曲は、従来の伝統的な解釈を踏まえつつもバロック音楽の持つ斬新さに新しい可能性を加えたとして絶賛された。また後進の指導にも力を注ぎ、子供のための音楽会も多く主催している。増門スミ子、篠崎英育、三戸康雄、景山裕子の各氏に師事。現在、東京を中心に演奏活動する一方、鹿児島での活動も精力的に行っている。



村原 実穂子 Mihoko Murahara (ヴァイオリン)

東京都出身。東京音楽大学卒業。音楽好きな両親の影響で、3歳からヴァイオリンを始める。幼少時より弦楽アンサンブルのヨーロッパツアーに参加するなど、室内楽に親しむ。大学在学中にはクローバーカルテットを結成し、室内楽のコンクールで多数入賞する。卒業後は銀座王子ホールでリサイタルを開催するなど演奏の場を広げ、NHKラジオ「クラシックサロン」では弦楽四重奏、ピアノ四重奏のメンバーとして出演し、好評を博す。ヴァイオリンを小林麗子、篠崎功子各氏、ヴィオラを百武由紀氏、室内楽を横山俊朗、セルゲイ・クラフチェンコ各氏に師事。現在、ソロ、室内楽、オーケストラで演奏活動を行うほか、久次米真吾（ギタリスト・作曲家）と「えにしおんがくきょうしつ」を開設し、小さな子供から大人まで幅広くヴァイオリンの魅力を伝えている。板橋区演奏家協会会員。

明和 史佳 Ayaka Meiwa (ピアノ)

東京音楽大学卒業、ポーランド国立シマノフスキ記念カトヴィツェ音楽アカデミー修士課程を“最優秀”の表彰を得て修了。リトアニア・ドゥルスキンカイ音楽コンクール第3位、カトヴィツェ音楽アカデミー声楽・ピアノデュオコンクール第2位受賞など、国内外のコンクールで入賞を果たしている。国内はもとより、ポーランド各地で多数の演奏会に出演。特に第32回Dni Muzyki Karola Szymanowskiego (シマノフスキ音楽フェスティバル)でのリサイタルは、音楽雑誌“Twoja Muza”に「シマノフスキミュージアム“Atoma”において、可憐な日本人の演奏が成功をおさめた。」と掲載され、高い評価を得た。ピアノを前田櫻子、山崎冬樹、高瀬健一郎、外山準、Monika Sikorska-Wojtacha 各氏に、室内楽、伴奏法を Urszula Stańczyk 氏に師事。現在は、日本を拠点に精力的に演奏活動を行っているほか、常葉大学専任講師として後進の指導にもあたっている。

